

科目名 家庭総合

単元名 第2章 人生をつくる

内容のまとめり A 人の一生と家族・家庭及び福祉 (2)青年期の自立と家族・家庭及び社会

1 単元の目標

- (1)生涯発達の視点から各ライフステージの特徴と課題について理解し、青年期の課題である自立や男女平等と協力、意思決定の重要性について理解を深める。家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭と法律、家庭生活と福祉などについて理解するとともに、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わり、家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深める。
- (2)家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について考察したことを根拠に基づいて倫理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。
- (3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立と家族・家庭及び社会について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の社会の生活の充実向上を図るために実践しようとする。

2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生涯発達の視点で各ライフステージの特徴と課題について理解しているとともに、青年期の課題である自立や男女の平等と協力、意思決定の重要性について理解を深めている。 家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭と法律、家庭生活と福祉などについて理解しているとともに、家族・家庭の意義、家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深めている。	家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し、グループ学習を通して仲間と解決策を構想し、今後のライフキャリアについて考察したことを具体的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立と家族・家庭及び社会について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分にもできる身近な SDGs の暮らしを考えながら、自分や家庭地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

3 指導と評価の計画 (7時間)

- | | |
|----------------|------|
| 1 人生をつくる | 2 時間 |
| 2 家族・家庭を見つめる | 2 時間 |
| 3 これからの家庭生活と社会 | 3 時間 |

3 指導と評価の計画

時間	【ねらい】・学習活動	重点	記録	備考(・評価基準、【 】は評価方法)
	<p>【単元を貫く課題】</p> <p>生涯を見通した持続可能な社会をつくる担い手として、身に付けておくことは何か考えよう。</p>			
1	<p>自分らしさって何だろう</p> <p>【ねらい】ライフステージの特徴を知り、自己分析から自分の強みや弱みは何かを知り、自分の生き方を考えることができる。</p>			
	<p>・各ライフステージの発達課題について理解する。</p> <p>・将来のライフイベントを考え、なりたい自分を想定した、ライフイベントの実現に向けて課題を考える。</p> <p>・振り返りを記入する。</p>	<p>知①</p> <p>思①</p>	<p>★</p> <p>○</p>	<p>・各ライフステージにおける発達課題について理解している。</p> <p>・ジョハリの窓を通して、自分自身について客観的に分析し、自分の目指すライフイベントの実現に向けて課題を考え設定している。</p> <p>【ワークシート、行動観察、定期考査】</p>
2	<p>男女平等、日本は遅れている！？</p> <p>【ねらい】人生設計に必要なことを理解し、さまざまな生き方について自立と共生をしながら考えることができる。</p>			
	<p>・ライフスタイルの多様性や課題について、LGBTQ やSDGs との関連から、自己の自立と他者とどのように共生していくか考え、現在の生活で実践しようとする。</p> <p>・振り返りを記入する。</p>	<p>知②</p> <p>主①</p>	<p>★</p> <p>○</p>	<p>・LGBTQ やジェンダー、SDGs の3(すべての人に健康と福祉を)と5(ジェンダー平等を実現しよう)について理解している。</p> <p>・自分らしさと他者理解を考えながら、ライフスタイルの多様性や課題解決に向けて主体的に取り組もうとしている。</p> <p>【ワークシート、行動観察、定期考査】</p>
3	<p>家族っていろいろ</p> <p>【ねらい】家族・家庭と私たちの生活の結びつきを理解することができる。</p>			
	<p>・よりよい家庭生活を実現するために、家族・家庭と私たちの生活の結びつきを理解する。</p> <p>・家庭の機能の変化から家族とどのようにコミュニケーションを取りながら家庭生活を送るのがよいかを実践しようとする。</p> <p>・振り返りを記入する。</p>	<p>知③</p> <p>主②</p>	<p>★</p> <p>○</p>	<p>・家族・家庭の機能と家族関係について理解している。</p> <p>・地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p> <p>【ワークシート、行動観察、定期考査】</p>
4	<p>結婚する？ しない？</p> <p>【ねらい】家族・家庭に関する問題を知り、法律について理解することができる。</p>			
	<p>・社会制度としての家族や家族と法律を理解する。</p> <p>・振り返りを記入する。</p>	<p>知④</p> <p>思②</p>	<p>★</p> <p>○</p>	<p>・家族・家庭の機能と法律について理解している。</p> <p>・選択的夫婦別姓制度について、自分の意見をまとめ、生活にどう影響するか分析することができる。</p> <p>【ワークシート、行動観察、定期考査】</p>

5	<p>自立するってどういうこと？</p> <p>【ねらい】自立した大人の条件を上げ、自立に向けてどのように準備をしていくかを考えることができる。</p>	<p>知⑤</p> <p>主③</p>	<p>★</p> <p>○</p>	<p>・5つの自立の意味を知り、青年期は今の自分を見つめ、自立に向けてどのような準備をするとよいか考えることができている。</p> <p>・重要度ランキングをまとめながら「自分自身の自立」について考えたことを整理することができる。</p> <p>【ワークシート、行動観察、定期考査】</p>
6	<p>働くことと、人生を楽しむことって2択？</p> <p>【ねらい】ワーク・ライフ・バランスを意識した職業選択のあり方について考えることができる。</p>	<p>思③</p> <p>主④</p>	<p>○</p>	<p>・自分の知っている家事リストから、自分と自分以外の家族のライフステージでの特徴やおこりうる生活課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>・我が家の家事労働の分担について、具体的な役割分担の改善や意識の変化、社会的条件などから、よりよいワーク・ライフ・バランスについて主体的に取り組もうとしている。</p> <p>【ワークシート、行動観察】</p>
7 (本時 7/7)	<p>ライフキャリア×SDGs</p> <p>【ねらい】生涯を見通した 自分らしいライフキャリアを考えることができる。</p>	<p>思④</p>	<p>○</p>	<p>・生涯を見通した自分らしいライフキャリアのあり方について、SDGs と結びつけ、自分の考えを具体的にまとめている。</p> <p>【ワークシート、行動観察】</p>
総時間数			7	

全員の学習状況を「記録に残す評価」 ○
定期考査により「記録に残す評価」 ★

【参考文献】

- ・「やりたい」「なりたい」から始めよう ―ライフデザインを知る・考える―
岐阜県子ども・女性部男女共同参画推進課
- ・SDGsと家庭科 カリキュラム・デザイン増補版
荒井紀子 他 編著 教育図書
- ・未来の授業 SDGs×ライフキャリア探究 Book
東 彦弥 宣伝会議
- ・令和7年度 第69回 全国高等学校家庭科実践研究会<愛知大会>冊子

4 学習活動と評価方法(学習指導案)

科目名	家庭総合	指導クラス	2年C組	
単元名	第2章 人生をつくる	使用教科書	家庭総合(東京書籍)	
本時の主題	3節 これからの家庭生活と社会(7/7時間)			
指導観	<p>本校生徒は高校卒業後、約6割の生徒が就職している。しかし、LHRの中でマンダラチャートを活用し、10年後の仕事についての具体的な行動目標を考えたり、高校入学から90代までのライフデザインシートを記入する時間をとっても、自分の将来像が見えず、手が止まる生徒が多い。</p> <p>授業に対する意欲は前向きな生徒が多いが、反面、授業理解に苦しむ生徒も含まれるので、クイズ形式や図解、グループ学習、繰り返し学習など、わかりやすい授業を心がけている。</p> <p>働くことについては農業実習の中で使用した実習施設を掃除する管理当番や野菜や花の水やり当番など1年生のうちから経験し身をもって体験している。また、親など身近な人の働く人の姿を見て働くことの大変さは感じ取っているようである。本時の授業では、よりよい人生を主体的に考えていく意欲を育てることを目標に、インターシップ体験や身近な働く人へのインタビュー等を通し、職業的自立の実現に向けて、どのようなことに取り組んでいったらよいか前向きに考えさせたい。</p>			
本時の目標	生涯を見通した自分らしいライフキャリアと身近なSDGsについて考えよう。			
過程	指導内容	生徒の学習活動	評価規準と評価方法	
導入 5分	本時の学習内容と目標の確認	・本時の目標を確認する	・前時の自立について振り返り、本時の目標を確認させる	
展開 40分	生涯を見通したライフキャリアのあり方について	<p>1 クラス全員の仕事選択の重視することの調査結果データを見て言えることを考える</p> <p>○予想される生徒の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事も休みもしっかりとりたい ・安定して働きたい 	<p>○評価規準</p> <p><u>記録に残す評価</u></p> <p>【思】②</p> <p>生涯を見通したライフキャリアのあり方について、身近な働く人へのインタビューやSDGsなどと結びつけ自分の考えを具体的にまとめている</p> <p>〈評価方法〉</p> <p>ワークシート</p> <p>発表内容</p>	
	身近に考えるSDGs	<p>2 生涯を見通したライフキャリアにはどんなことが大切だと思うかグループで話し合い考えをまとめる</p> <p>・仕事・資格・趣味・家族など、よりよい人生を送るためには、どんなことが大切か考える</p>		<p>〈Bを実現するための指導〉</p> <p>○各グループからの意見、まとめを通し生涯を見通したライフキャリアにはどんなことが大切かお互いに考えられるようにする</p> <p>○身近な家族やインターシップ体験などを通し、ライフキャリアをより身近に感じられるようにする</p> <p>〈Cへの手立て〉</p>
		<p>3 ライフキャリア×SDGs</p> <p>2でたライフキャリアとSDGsの関連をグループで話し合い考えをまとめる</p> <p>・SDGsのゴール番号3. 5. 8の中から選び、私たちが起こしたいアクションを考える</p>		<p>○働くことについての調査結果やデータを通し、ライフキャリアの課題も実感できるようにする</p> <p>○専門料の具体的な取り組みを提示することで、職業学科でこれからどのように学んでいくべきか考えられるよう声かけを行う</p>
まとめ 整理 5分	本時のまとめ	・本時を振り返る 単元を貫く課題に対する考えをまとめる (振り返りシートを記入する)	<p>指導に活かす評価</p> <p>・学習の内容について再確認させる</p> <p>・ワークシートを提出させる</p>	

□工夫している点

- ・身近な人へのインタビューをとることにより、身近な課題として捉えられるよう工夫した
- ・生徒の意識調査結果やデータを提示することで、より実態に沿った授業展開ができるよう留意した

□実践後の評価結果

	学習活動における 具体の評価規準(B)	「十分満足できる」と 判断される状況(A)	「努力を要する」と 判断される状況(C)
評価	評価規準【思】 生涯を見通したライフキャリアのあり方について、自分の考えをまとめている	生涯を見通したライフキャリアのあり方を身近な働く人へのインタビューやSDGsと結びつけ、自分の考えを自分の言葉で具体的にまとめている	生涯を見通したライフキャリアのあり方を実感することができず、自分の考えをまとめることができない
生徒の状況	・働くことに関するデータや、グループ学習学習などを通して、生涯を見通したライフキャリアについて自分の考えをもち、まとめることができる	・生涯を見通したライフキャリアを前向きに捉え、よりよい人生を実現するために大切なことは何か、自分の考えを自分の言葉で具体的にまとめている	・自分らしいライフキャリアの実現に対して実感をもてず、考えることができない
記述例	<p>・仕事をする上で何を重視するのかを自分の頭の中で整理できてよかったです。今の自分には何ができるのか、将来何をすべきなのか分かって、とてもタメになりました</p> <p>・今からたくさんのことを学び将来に活かしたい。</p> <p>・4つの要素から今大切にしたいことが分かりました。自分の行動が社会につながっていくと思いました</p> <p style="text-align: right;">45%</p>	<p>・自分が仕事をする上で安定して長く働けることがライフキャリアを重ねていくことだと思いました。そのためには今から男女平等に接して理解してあげることや自立できるようにご飯をつくりたい</p> <p>・自分の役割は責任をもって最後までやり、協力し合って男とか女とか関係なく働いて、家事とかちゃんとやって、充実した生活を送る</p> <p style="text-align: right;">55%</p>	0%

5 成果と課題

【成果】

- 生徒が素直な意見を出し合い意欲的に取り組んでいる所がよかった。
- クラス全員が参加できていて自分の意見が肯定されるのがよかった。
- 具体例がたくさんあり、インターンシップの体験や日々の学習の生徒の経験の中から思ったことなどを発言してもらったり、生徒の実の言葉があり、他の生徒もわかりやすかった
- 仕事選択の重要度のグラフはクラスの他の子が何を思っているのかわかる
- 恵那農の生徒の実態に合わせて学科のことやインターンシップの内容を入れて生徒が自分事として考えやすい授業準備であった。

【課題】

- 1人、1人の意見がかける小さな付箋を使ってもよかった。
- 実物投影機で映す付箋などは太めのマジックで書かせるとみやすい
- SDGsのプリントのコメントを大きくマジックなどで書かせて貼ると、生徒たちも聞くだけでなく、視覚で確認できる。最後、読める方法があるとよい。